

北九州空港機能強化・利用促進等調査特別委員会記録（No. 6）

1 日 時 令和8年10月5日（月）

午前9時30分 開会

午前9時32分 閉会

2 場 所 第4委員会室

3 出席委員（10人）

委 員 長	上 野 照 弘	副 委 員 長	渡 辺 修 一
委 員	佐 藤 栄 作	委 員	西 田 一
委 員	小 松 みさ子	委 員	富士川 厚 子
委 員	森 結実子	委 員	山 田 大 輔
委 員	大 石 正 信	委 員	伊 崎 大 義

4 欠席委員（0人）

5 出席説明員（0人）

6 事務局職員

政策担当係長 田 中 康 雄 書 記 小 野 佳奈子

7 付議事件及び会議結果

番号	付 議 事 件	会 議 結 果
1	北九州空港の更なる利用促進及び物流機能のあり方について	国及び県に対する要望活動について、別添資料のとおり決定した。 また、要望書の作成については、正副委員長に一任することを決定した。

8 会議の経過

○委員長（上野照弘君）開会します。

本日は、北九州空港の更なる利用促進及び物流機能のあり方についてを議題とします。本日は、正副委員長による国及び福岡県に対する要望内容について、決定したいと思います。

先日の委員会において、委員の皆様から出された意見を踏まえ、執行部の意見を聞いた上で、正副委員長において配付資料のとおり要望活動案を作成しました。

それでは資料を御覧ください。

まず初めに、国に対する要望についてです。

11月17日から18日に国土交通省に対して、滑走路3,000メートル化をはじめとする物流拠点機能の向上に向けた協力、旅客受入れ環境の整備、及び貨物定期便の就航に不可欠なGSE車両への支援の3項目について、要望したいと考えております。

次に、県に対する要望についてです。

10月9日に福岡県議会に対して、旅客路線の安定化・拡大に向けた支援、旅客・貨物の受入れ体制の強化に向けた人材確保の支援、貨物の安定的な取扱いに向けた物流拠点化推進への支援、空港アクセスの利便性向上に向けた支援の4項目について、要望したいと考えております。

以上のとおり、国及び県に対して要望してはどうかと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認め、そのように決定します。

また、要望書の作成については、正副委員長に御一任いただきたいと思いますと考えますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認め、そのように決定します。なお、要望活動につきましては、議長宛てに議員派遣要求書を提出しますので、御了承願います。

ほかになければ、本日は、以上で閉会します。

北九州空港機能強化・利用促進等調査特別委員会 委員長 上野照弘 ㊦